



みなさま、こんにちは！いつも応援ありがとうございます。
エコチル調査メールマガジン 第74号をお届けします。

- ▼ 1. エコチル調査の進捗について
- ▼ 2. 「第9回エコチル調査シンポジウム」の概要を公開しました！



1. エコチル調査の進捗について
～エコチル調査は皆様の御協力で成り立っています！～



2011年より参加者のリクルートが始まったエコチル調査も今年で10年目を迎えます。
エコチル調査は大規模かつ長期のコホート調査であり、かつ、現参加者率（参加者の継続率）が約95%と世界のコホート研究の中でも類をみない高い水準を維持しています。

現在までの進捗状況について、皆様にお知らせいたします！

◆進捗状況◆

- 現参加者数：約95%（2019年9月時点）
- 生体試料数：約450万検体（血液、尿等）
- 解析状況：妊娠期の母親約10万人分の金属濃度（5元素）等の測定が完了（有機リン系農薬代謝物等の測定を実施中）3歳児までの質問票調査等のデータとの関係を解析中
- これまでの成果
全国データを用いた論文95編（うち中心仮説に係る論文9編、2020年1月末時点）が学術雑誌等に掲載
- 社会への還元
 - ・第9回エコチル調査シンポジウム（2020年2月15日開催、東京）
 - ・令和元年度エコチル調査国際シンポジウム（2019年11月3日、幕張）など



2. 「第9回エコチル調査シンポジウム」の概要を公開しました！



2020年2月15日に開催した「第9回エコチル調査シンポジウム」の当日の内容をホームページに公開いたしました。

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/event.html>

講演の資料スライド(PDF)もごございますので、シンポジウムにお越しいただけなかった方は、ぜひご覧ください。

【特別講演】『エコチル調査の夜明け』

http://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/material/sympo200215_%231.pdf

【基調講演】『エコチル調査の果実：調査の結果をどう社会に還元するか』

http://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/material/sympo200215_%232.pdf

【パネルディスカッション】『環境中の化学物質と私たち』

http://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/material/sympo200215_%233.pdf



★サポーターの皆様へのお願い★

あなたの身近な人にエコチル調査をお知らせいただけませんか？

10万組もの方々に参加を続けていただくためには

一人でも多くの人に、エコチル調査を知っていただく必要があります。

子どもたちの健やかな未来のために、ぜひご協力をお願いいたします。

○エコチル調査ホームページ

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>

○メールマガジンのバックナンバーはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/magazine/backnumber.html>

○メールマガジンの配信停止

下のアドレスへ空メール(タイトル、本文未入力)を送信してください。

ecochildteishi@ecochil.go.jp

○配信先メールアドレスの変更をご希望の方は、
新しいメールアドレスで再度サポーター登録をお願いします。

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/individual.html>

発行／編集

環境省 大臣官房 環境保健部 環境安全課 環境リスク評価室
エコチル調査担当

※このメールアドレスは配信専用です。